

# Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

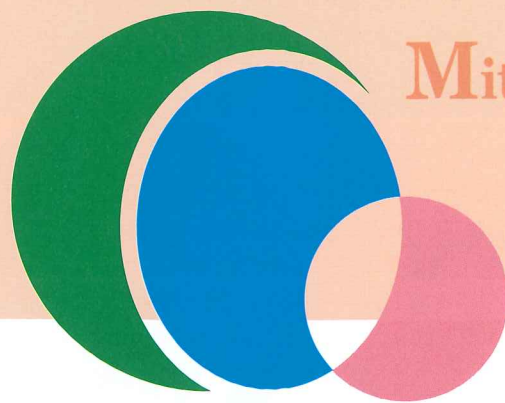
## 水戸市・アナハイム市国際親善姉妹都市締結

30周年記念



水戸市とアナハイム市が1976年(昭和51年)12月21日に国際親善姉妹都市の盟約を締結し、2006年で30周年を迎えました。この間、多くの市民が相互に訪問し、交流を通して友好親善関係を築き上げてまいりました。さらなる理解と友情を深め、両都市の発展を願い、水戸市の国際交流の推進に寄与することを目的に、記念式典・レセプション、アナハイムフェスティバル、児童生徒絵画展の開催、記念誌の発行、アナハイム広場の整備、アナハイム市訪問団の受け入れなどが行われました。





# 30周年 記念事業

## アナハイム訪問団来水



水戸市役所へ表敬訪問

11月16日から19日までの4日間、アナハイム市から議員・市民など25名のメンバーからなる訪問団が来水しました。

今回で14回目となる訪問団は、式典・レセプションの参加をはじめ、水戸市長・議会への表敬訪問や市内見学、ホームビジットなどを行いました。表敬訪問の際、水戸市役所玄関前では、笠原小学校金管バンドの皆さんが素晴らしい演奏で訪問団を出迎えてくれました。

団員の皆さんは、水戸の街の緑の多さや清潔さに感嘆するとともに、人々の温かいもてなしに感動されていました。

## 記念碑除幕式



アナハイム橋

両市の交流30周年を記念して、千波湖ハナミズキ広場に記念碑・アナハイム橋を建立しました。両市関係者によるアナハイム橋のテープカット、渡り初めをした後、記念碑の除幕式が行われました。

この記念碑には、朱色の刻印で「山嶺月(さんてんのつき)」と記してあり、「最も高い頂よりも高い月」の意で、転じて真理・探究・理想を求める心を表し、両市の交流がますます発展することを願って建てられました。

また、アナハイム橋は、アナハイム市の「水戸橋」と対を成すように、ハナミズキ広場にある小川に架けられた石橋です。

みなさんもぜひ一度足を運んでみてください。

## 記念式典・レセプション



30周年記念式典・レセプション

11月17日に、30周年記念式典及びレセプションを開催しました。アナハイムからの訪問団の皆様や、訪問団経験者、水戸市学生親善大使OB・OGも参加し、懐かしい方々との再会を喜び合いました。

式典では、水戸市長や水戸市国際交流協会理事長をはじめ、アナハイム市のセドゥー議員や姉妹都市協会のコンウェイ会長からご挨拶をいただき、水戸市とアナハイム市の友好関係を長年に渡り支えてきた方々への表彰も行われました。

また、レセプションでは、アナハイム市で親善演奏会を行ったことのあるカラコレス女声合唱団が記念コンサートとして素敵な歌声を披露してくださいました。



記念品

## 児童生徒絵画展



児童生徒絵画展



11月14日から26日までの間、水戸芸術館において両市のさらなる繁栄と親善関係の継続を願い、本市の幼稚園、小・中学校及び特殊教育諸学校の児童生徒並びにアナハイムの児童生徒による絵画展を開催しました。

画面いっぱい描かれた作品は、どれも伸び伸びとした創造性豊かで夢のあるものばかりで、思わず作品に吸い込まれていくようでした。連日、大勢の鑑賞者でにぎわいました。

## アナハイムフェスティバル



アナハイムフェスティバル



生バンド演奏

11月18・19日の2日間水戸市国際交流センターを会場にアナハイムフェスティバルを開催しました。フェスティバルには約1,000人の市民や外国人の皆さんが参加され、アナハイム市事情紹介、在住外国人による生バンド演奏、スタンプラリーやビンゴゲーム、キッズコーナー、アメリカンフードの試食・試飲・販売などを楽しみました。

両市のこれまでの交歓交流の歴史や経緯、最新のアナハイム市紹介、アメリカの食文化や音楽紹介などを通して、子どもから大人まで楽しめるイベントとなりました。

## 同時開催:国際交流のつどい



国際交流のつどい

恒例の国際交流のつどいをアナハイムフェスティバルと併せて11月11日から24日まで開催しました。

当センターを拠点として、様々な国際交流活動を行っている14団体の活動状況をパネルなどで展示しました。写真や資料はどれもわかりやすく、みなさんじっくりとご覧になっていたようでした。また、お茶を飲みながら外国人の皆さんと交流を図るサロンや、外国人の皆さんを対象に、3分間無料で国際電話を利用できる「ふるさとでんわコーナー」も開設。市民と市内在住の外国人の皆さんが交流を図る場となりました。

19日にはソムリエ・水戸京成ホテル支配人の小口弘之さんによる講演会「ワインの楽しみ方」を開催しました。カリフォルニアワインの歴史や特徴をはじめ、高級品やディスカウントワインの楽しみ方や味わい方などについて学び、実際にワインの香りを楽しみました。講演終了後には、本場のカリフォルニアワインなどが当たる抽選会も開かれ、参加者は大いに盛り上がりました。

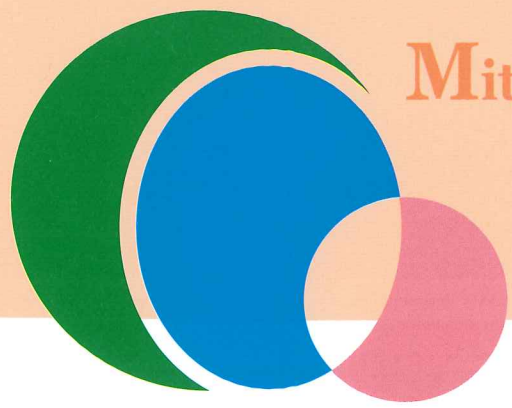


ワイン講座

## 30周年記念誌発刊

両市30年の交流の歴史をまとめた記念誌「友情の懸け橋」を発刊。ご希望の方は当協会までお問い合わせください。



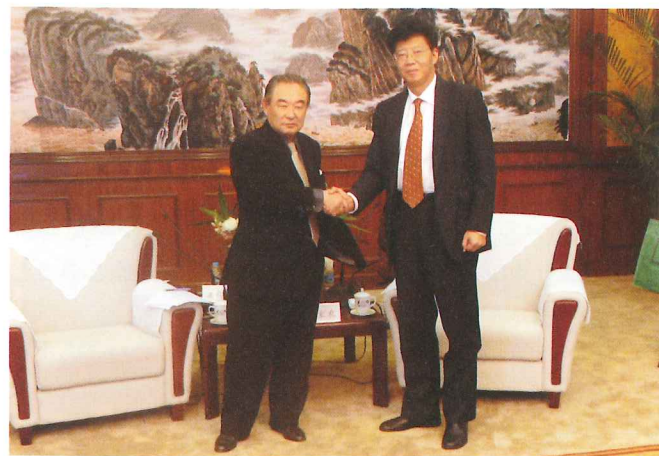


# 重慶市訪問団派遣

平成18年11月21日～26日の6日間、加藤水戸市長を団長とした市議会議員・市民ら32人の訪問団が、水戸市と友好交流都市となっている重慶市、水墨画の世界のような桂林市、貿易港で栄える広州市を訪れました。

重慶市では、加藤市長と呉家農重慶副市長との会談をはじめ、中学校の参観授業など、市民間の交流を図りました。また、桂林市や広州市では、中国の今昔を見聞し見識を広めました。

表敬訪問や視察等を通して、市民相互の交歓交流や両市の友好親善を深めた有意義な訪問となりました。



重慶副市長との会談



朝廷門広場にて

## 日程表

日	月日(曜)	地名(現地時間)	交通機関	行程
1	11/21(火)	水戸市役所発(6:00) 東京(成田)発(9:50) 広州着(13:25) 広州発(16:20) 重慶着(18:00)	専用バス NH923便  CA4350便 専用バス	着後：ホテルへ移動<重慶泊>
2	11/22(水)	重慶市内	専用バス	終日：重慶市表敬訪問・視察<重慶泊>
3	11/23(木)	重慶発(20:50) 桂林着(21:55)	専用バス CA4385便 専用バス	終日：重慶市内視察 着後：ホテルへ移動<桂林泊>
4	11/24(金)	桂林市内	専用バス	終日：桂林市内視察<桂林泊>
5	11/25(土)	桂林発(13:05) 広州市(13:50)	専用バス CA4381便 専用バス	午前：桂林市内視察 着後：広州市内視察<広州泊>
6	11/26(日)	広州発(15:10) 東京(成田)着(20:00) 水戸市役所着(22:45頃)	専用バス NH924便 専用バス	午後：広州市内視察

## 楽しさいっぱい、有意義だった重慶市訪問

横田 富郎

重慶市第八中学校の訪問では、先生方や生徒さんたちの心温まる熱烈歓迎を受けとても感動しました。

生徒さんたちと一緒に食した給食の際に、ある女性教師が、ニコニコ顔で私のテーブルに来られ、「あなたが中国語を勉強している方ですか？私達の学校へ来て下さい。日本の文化のことや日本語を私たちに教えて下さい。その代わりに、中国語の勉強のお世話をします。あなたの中国語の勉強に役立ちます。」と言ってられました。彼女の熱気がピンピンと伝わってきました。私は、びっくりし、緊張し、そして嬉しかったです。一瞬私の心は大きく揺らぎました。「謝々。我75歳了。我不是很年轻。」(ありがとうございます。でも、もう75歳です。若ければと思うんですが。)精一杯思わずこんなことを口走りました。しばらくの間心臓の高鳴りは止まなかったです。握手した彼女の手がすごく温かかったのが、今でも忘れられません。

## 「地産地消」の大国・中国

千葉 純子

本場の中国料理を毎日食してみても、添加物が一切使用されていない事に気付きました。素材の味が直に生かされているのです。四川料理も広東料理も基本は全て蒸煮して油を加える調理方法であり、食材の旨味を出し、栄養を逃さずあっさり仕上げられていました。全て食材は国産でまかない、見ても美しい料理に変化させる点は、農業力の保持と美的感覚が優れていることの現れだと感じました。

中国の食文化に直に触れ、いかに私達が人工的味覚に慣れてしまっているか改めて認識させられました。世界的にも食の多様化が深刻な問題となり見直しが強く言われる中、旬の食材を食し自然に逆らわないというスローフードの原点を現在まで受け継ぎ、日常の食文化として根強く浸透している点を私達も見習う必要があると強く感じました。

## 事業報告

### ●親子国際講座－ハロウィン編－

10月14日(土)に茨城大学教授のジョイス・カニガムさんを講師に迎え、外国の代表的なハロウィンの文化を、30組の親子が仮装をしながら楽しく学びました。



### ●青少年のための国際理解講座－ドイツ編－

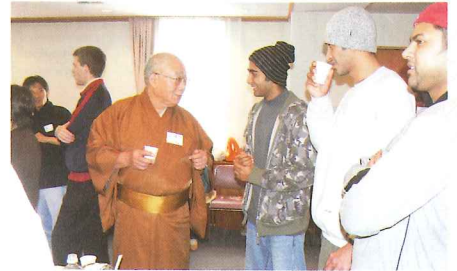
10月21日に、ドイツ人の渡邊ロスビタさんを講師に迎え、中学生から大学生までがドイツの文化や歴史について学んだりドイツのクッキー作りを通して、異文化理解を深めました。





## ●年末パーティー

12月16日(土)に様々な国の方々が参加し、自分の国の紹介やビンゴゲームなどを通してみなさん楽しく国際交流をしていました。色々な国のお料理もとても好評でした。



## ●世界の文化と料理

1月20日(土)からの6回講座で、中国とアイルランドの料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学びました。



## ●外国人のための日本料理教室

2月25日(日)に日本料理店松川の溝口忠詔さんを講師に迎え、ちらし寿司やすまし汁などの日本料理をプロの裏技と共に学びました。



## ●外国人のためのスキー教室

2月28日(水)に福島県猪苗代スキー場において、雪に触れることの少ない外国人のために「スキー教室」を開き、慣れない雪の上で転びながらも日本の自然の良さやスキーの楽しさを満喫しました。



## ●クラシック音楽講座

2月7日(水)からの4回講座で、水戸芸術館の協力を得て様々な時代に活躍した音楽家たちの目に映った、当時のヨーロッパの都市の姿や歴史背景を交え、音楽文化を学びました。



◇機関紙へのご意見や感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで  
休館日：月曜日、祝日

〒310-0024 水戸市備前町6-59  
水戸市国際交流センター内  
(財)水戸市国際交流協会  
Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793  
<http://www.mitoic.or.jp/>  
E-mail:mcia@mito.ne.jp

### 水戸市国際交流センター案内図 Area Map & Transportation Guide

